

品田ひでこ 区政レポート

ホームページ shinada.ne.jp 品田ひでこ 検索

文京区春日 2-18-7-803 Tel.3816-2982



おかしいことは、おかしい！と

6月に行われた定例区議会の報告です。
品田ひでこは、6月5日の本会議一般質問に立ちました。
主な質問3項目を紹介します。
次号も質問内容は随時ご紹介します。

◇本会議一般質問をご紹介します（一部）◇

きれいに整備し「憩いの空間」を！子どもの遊び場を増やして！

音羽パークロード600（高架下）の再整備を！

平成6年に誕生した「音羽パークロード600」（首都高5号線高架下）は、既に24が経過しました。現在は、お祭り広場や消防団・町会の消防訓練等に、また児童遊園は、日々子どもの利用が確認されています。一方、①清掃の徹底がされていなく、ホームレスが数人住んでいる。②噴水は全く停止、池も夏の2か月だけ水が入る状況で「憩いの場」の雰囲気になっていない。③ヘルスゾーンの利用は少なく、園庭の無い保育園の遊び場として整備開放してはどうか。など課題が多い。★「今の時代に合った再利用・再整備に取組む時期が来た」と判断し提案しました。
＜答弁＞ご指摘の音羽児童遊園は、利用状況や利用者の意見を踏まえ、整備の検討をしております。

まだまだ足りない保育園・育成室！切れ目のない子育てメニューを要望！

保育園・育成室、病児保育などのメニューも拡充して！

4月1日現在の保育所待機児童数は101人と発表されました。昨年より改善はみられましたが、対策のスピードを緩めるわけには行きません。また、「子ども・子育て支援計事業画」のニーズ調査から、次のことがわかりました。

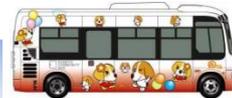
- ① 保育所の0歳児定員が足りない緊急事態である
- ② 小規模保育所0-2歳の子どもが、3歳から転園する認定保育所の受け入れ問題
- ③ 一時利用の預かり保育や区立幼稚園の預かり保育への需要が年々高まっている
- ④ 病児保育のニーズ拡大に対する区の緊急対応
- ⑤ 育成室はあと2か所増設の計画変更が示され、31年度までの整備を約束していますが、音羽地域活動センター跡地以外に開設のめどが立っていない
- ⑥ 園庭のない保育園の遊び場のさらなる確保を進める

★「こうした緊急課題の解決に全力でスピーディーに取り組むべき」と訴えました。＜答弁＞積極的に進めてまいります。



B-ぐる もっと便利に！利用しやすくして！

B-ぐるの路線拡大、運行の改善を！



「B-ぐる課題等分析委託」報告書が示されました。利用者は、20分間隔を短くしていただきたい。非利用者は、新路線の開設を希望されています。公共交通不便地域は、白山、千石、大塚、本郷、湯島の5か所が示されました。この解消には、①千石・大塚地域 ②本郷・湯島地域 の2の新規ルートの整備が急がれます。★「区民の皆さんは、B-ぐるが今より便利になること、スピーディーな対応を待ち望んでいます。区長、B-ぐるの今後の拡充予定を区民に早くお示しください。」と要望しました。＜答弁＞検討に一定の目途が付き次第スケジュールを示してまいります。

- ◆その他の内容◆ 1. 無電柱化の推進 ①巻石通り ②こんにやくエンマ～根津エリアまでの提案
2. 自転車駐輪場の使用料の見直しを 3. 国有地・区有地の活用について（後楽地域のエアーマネジメント）等



文京区の自転車駐車場「定期利用制」の使用料は、一般の方は、月額2,000円、年額24,000円、学生は3割減額の月額1,400円、年額16,800円です。飯田橋駅や東池袋駅では、隣接区の使用料より文京区の方が高い状況です。★「近隣区の実態を早急に調査すること、区民の声をしっかりと伺うこと、近隣区と整合性が図れるように検討され、区民が利用しやすい料金設定になるように、使用料を改定すべき場所の再算定をし、使用料を見直すこと」を区長に強く求めました。